

平成28年度第2回入札監視委員会議事概要

開催日時及び場所	平成29年3月16日(木) 海上保安庁会議室(11階)																	
委員	委員長 郷田 桃代 :東京理科大学工学部教授 委員 尾花 真理子 :弁護士																	
抽出案件	<table border="1"> <tr> <td>工事</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>(小計)一般競争</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td> 公募型及び工事希望型指名競争</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td> 指名競争</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td> 随意契約</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>建設コンサルタント業務等</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>物品又は役務等</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3件</td> </tr> </table>	工事	2件	(小計)一般競争	2件	公募型及び工事希望型指名競争	-	指名競争	-	随意契約	0件	建設コンサルタント業務等	1件	物品又は役務等	0件	合計	3件	<p><備考> 委員会開催にあたり 委員長に 郷田 桃代 委員 を選任した。</p>
工事	2件																	
(小計)一般競争	2件																	
公募型及び工事希望型指名競争	-																	
指名競争	-																	
随意契約	0件																	
建設コンサルタント業務等	1件																	
物品又は役務等	0件																	
合計	3件																	
委員からの意見・質問、それに対する海上保安庁の回答等	意見・質問	回 答																
	別紙のとおり	別紙のとおり																
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし																	
備考	一般競争入札における一者応札を改善する方策について委員よりご意見等をいただいた。																	

別 紙

委 員	海 上 保 安 庁
<p>1．入札・契約手続の運用状況及び指名停止運用状況並びに入札結果等意見等なし</p>	
<p>2．抽出事案の審議 <コンサル：一般競争契約> 「中舞鶴宿舍2号棟耐震診断及び耐震改修設計業務」(海上保安学校)</p> <p>今回の入札では300万円台～400万円台の低入札の業者が数者見受けられるが、発注者として設計の市場をどのようにご覧になっているのか。その視点から今後の発注をどのように考えたら良いかというお考えがあれば聞かせて頂きたい。</p> <p>7者応札で競争性は確保しており、工事を発注する立場としては良いと思うが、一方でどこかにしわ寄せがいかないかということと、本当に落札価格で工事をちゃんと行えるか検証を行わなければならない。特に落札率が低い場合は注意深く検証が必要である。</p>	<p>積算基準が公表されており、国は原則この基準に基づいて積算している。他方、一般競争入札の予定価格は事後公表されていることから、各業者はこの入札結果等も見ながら企業努力により入札していただいているのではないかと考える。</p>
<p><工事：一般競争契約> 「綾里港東防波堤灯台ほか1件施設災害復旧工事」(第二管区)</p> <p>市場的にはA、B等級で競争が行われると考えていたということで、あえてAを入れたからと言って、Cが自粛するような市場では無いと理解した。A,Bの場合この市場は何者くらい業者がいるのか。</p>	<p>震災復興で工事が多々ある。全国からA,Bを含めて来ているので、多数いる。</p>

<p>近年の入札実績及び市場調査の結果、少なくなることが見込まれとの説明だが、不調に終わった実績が多々あるのか。</p>	<p>公告しても応札者がいないのが現実である。過去に受注実績がある業者に声掛けしても、他の現場に技術者、作業船を使っていて配置出来ないので参加出来ない等である。</p>
<p><工事：一般競争契約> <国土交通省青海総合庁舎改修工事（建築）> （本庁）</p> <p>本案件は1者応札であったが、入札後、聞き取り調査を行った業者の等級を教えてください。</p> <p>1者応札を改善する方策の今後の対応として、市場の動向を調査しながら応札業者の発掘等して解決することであるが、例えば仕様書の内容の再検討等も考えられるのではと思う。</p>	<p>3者がA等級で、2者がB等級である。</p>
<p>審議の結果</p>	
<p>入札・契約手続きは適切に行われている。</p> <p>なお、国土交通省青海総合庁舎改修工事につきまして、今後の対応として、1者応札という状況であり、落札率の低減及び1者応札事案数の削減のため、市場の動向を調査しながら応札業者の発掘等、競争性の確保に努めると説明を受けたが、1者応札を回避するためには積極的に考えていかなければならないという意味で、例えば、工事に関する仕様書をより詳細にできないか等積極的に取り組んでいただければと思う。</p> <p>また、低い落札率の工事に関しては、全体として注意深く観察していただいて、何か原因があるか常に注視していただければと思う。</p>	